

中央区地域別災害対応マップ

Disaster and Emergency Map for Chuo-ku Area

中央区地区性防災地図

중요구 지역별 재해대응지도

南大江東地域

Minami-Oe Higashi Area

南大江東地区
미나미오에히가시 지역

南大江西地域

Minami-Oe Nishi Area

南大江西地区
미나미오에니시 지역



中央区マスコット
キャラクター

ゆめまるくん

問合せ 大阪市中央区役所市民協働課(市民協働)5階51番
TEL 06-6267-9843 FAX 06-6264-8283

このマップは、地域住民・地域の事業者などのご協力の下、中央区役所が作成しました

非常時連絡先については

火災・救急 ☎ 119 (消防署) **ガスもれ** ☎ 0120-0-19424 (大阪ガス)

非常 ☎ 110 (警察) **電気** ☎ 0800-777-8012 (関西電力株元町営業所)

NTT災害用伝言ダイヤル ☎ 171 (使い方は右下のNTT災害用伝言ダイヤルを参照)

救急安心センターおおさか ☎ #7119または ☎ 6582-7119

中央区役所 (大阪市中央区災害対策本部) ☎ 6267-9734

中央消防署 ☎ 6947-0119 **東警察署** ☎ 6268-1234

防災情報については



防災チェックリスト

普段から定期的に家族会議を行い、災害時の行動を確認しておきましょう!

- 消火器などの消火用具の用意
- 家具の固定や耐震対策
- 自宅の危険箇所の確認
- 非常持ち出し品の準備 (右のリストをご参照ください)
- 避難路、避難場所の確認 (実際に歩いて確認)
- 家族の安否確認の方法を決める (右の伝言サービスの利用など)
- 幼児や高齢者などの避難に誰が付き添うかを確認
- 防災メモを用意 (右上のメモをご活用ください)
- 家族一人ひとりの役割を決める



地震発生時の行動のポイント



避難所

広域避難場所

- ①大阪城公園 ②靄公園 ③中之島

同時多発火災が発生し、人命に著しい被害を及ぼすと予測される場合の避難に適する大きな公園など

災害時避難所 (収容避難所)

- ①南大江小学校 ②東中学校 ③聴覚特別支援学校

宿泊・給食等の生活機能を提供できる施設。小学校、中学校など

一時避難所

- ①越中公園 ②寺山公園 ③広小路公園 ④銅座公園 ⑤谷四錦郷公園 ⑥南大江公園 ⑦東横堀公園

一時的に避難できる広場、公園や学校の運動場など

自動車は使わない



防災メモについて (コピーして、ご家族の皆さんでご活用ください)

緊急連絡カード

じゅうしょ	でんわ	ひなんするばしょ	いちじひなんしょ しゅうようひなんしょ こういきひなんしょ
なまえ	(おとこ・おんな)	かぞくがはなればなれになったとき	あつまるばしょ れんらくばしょ でんわ
たんじょうび	ねん がつ ひ けつえきがた: RH 十一	あれるぎーなど	かかりつけのばしょ けんこうけんしよばんどう
ほごしゃ	なまえ れんらくさき でんわ	かかりつけのばしょ	
かいしゃ がっこう	でんわ		

●家族と落ち合う場所など、決めたことは緊急連絡カードに記入して、いつも携帯しましょう。
●居住地(所在地)による避難所の指定はありませんので、お近くの避難所を日頃から確認しておきましょう。

あなたの支援プラン (ひとりで避難することに不安のある方用)

名前	住所	電話	FAX
支援者	住所	電話	FAX

●支援の必要な理由(要介護度、障害者手帳の等級および具体的な症状)

●災害時の避難の方法

●かかりつけ医療機関

●かかりつけ以外であなたの症状などに対応できる医療機関

同居家族	名前	続柄	名前	続柄
緊急時の連絡先	名前	続柄	住所	電話

※災害時に支援して下さる方へ写しを渡しておきましょう。

非常持ち出し品チェックリスト(大人2人分の目安)

リュックサックなど両手が動かせるものに次のようなものを準備

- 缶入り乾パン(110g) 2個
- 飲料水(500mlペットボトル) 6本
- 懐中電灯 2個
- ローソク 2本
- ライター 2個
- 携帯ラジオ 1台
- 十徳ナイフ 1本
- 軍手・手袋 2組
- ロープ 5m 1本
- 救急セット 1式
- レジャーシート 1枚
- サバイバルブランケット 2枚
- 簡易トイレ 2枚
- タオル 4枚
- ポリ袋 10枚
- トイレ用ペーパー 1ロール
- ウェットティッシュ 2個
- 現金(公衆電話用の小銭) 約50枚
- ガムテープ(布製) 1個
- 油性マジック(太) 1本
- 筆記用具 1セット
- 生理用品・紙オムツ
- サランラップ

けがをしたときの応急手当

落ち着いて傷病者の状態を観察して、症状に適した応急手当をすることが大切です

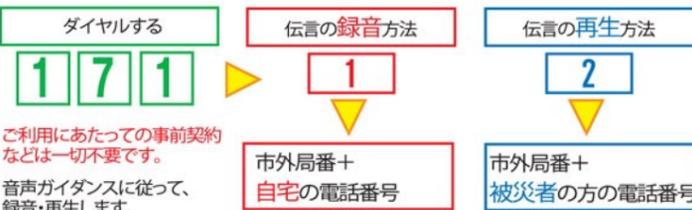
- 出血
 - 【傷口を直接圧迫】傷口にきれいなガーゼやハンカチを当て、強く押さえ、直接圧迫する。
 - やけど
 - ・すぐにきれいな水で冷やす。
 - ・衣服の上からやけどしたときは、衣服ごと冷やす。
 - ・水ぶくれは、雑菌が入るためつぶさないように。
 - 骨折
 - ・身近なもので固定する。例えば、バット、傘、ものさし、つえなどを利用する。
 - ・固定する位置(角度)は、傷病者の最も痛みの少ない位置とする。
 - ひきつけ
 - ①衣類をゆるめる。
 - ②横向きに寝かせ、口の中にたまった液などを外に出やすくする。
 - ③熱が高いときは頭や首、脇の下を冷やす。
 - のどに物がつかえたとき
 - 【背部叩打法】手のひらで背中を強く数回たたく。
 - 【ハイムリック法】両手で上腹部(みぞおち)を力強く手前上方に引き上げる。
- ※反応がない傷病者や妊婦、1歳未満の乳児には行わない。

応急手当の練習は誤った方法で行うと危険がともないますので、応急手当講習会などで、指導者から十分に訓練を受けておきましょう。大阪市では、大切な命を助けるためにAEDの使用方法を含めた新しい応急手当の講習会を開催しています。詳しくは最寄りの消防署までお問い合わせください。

くわしくは 大阪市消防局ホームページ
アドレス <http://www.city.osaka.lg.jp/shobo/>

NTT 災害用伝言ダイヤル 171

使い方 災害発生時(震度6以上の地震など)に開設されるNTTの災害伝言ダイヤルサービス



- 利用可能な端末/NTTの一般電話、公衆電話、携帯電話
 - 伝言数/1電話番号あたり1~10伝言
 - 録音時間/1伝言30秒以内
 - 伝言保存期間/2日間(48時間※自動消去)
- ※次の期間には体験利用ができません
毎月1・15・正月三が日
防災週間(8月30日~9月5日)
防災とボランティア週間(1月15日~1月21日)

全ケータイ会社共通対応「災害用伝言板」

「災害用伝言板」は、震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生した場合に、全ケータイ会社のケータイ・スマートフォンのネット上に緊急開設されます。

各ケータイ会社のWebサイトトップ画面からアクセスしてください。
※スマートフォンにおいては、専用のアプリケーションのダウンロードが必要な場合があります。